



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年10月23日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7949

URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加納 裕

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 熊田 雅巳 (TEL) 0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

2019年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 17,029 | 12.5 | 1,427 | 71.2 | 1,442 | 70.4 | 921 | 71.9 |
| 2019年3月期第2四半期 | 15,139 | 3.1 | 834 | 42.8 | 846 | 33.2 | 536 | 35.6 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第2四半期 | 99.90 | — |
| 2019年3月期第2四半期 | 58.13 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 39,294 | 32,775 | 83.4 |
| 2019年3月期 | 39,300 | 32,247 | 82.1 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 32,775百万円 2019年3月期 32,247百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 30.00 | — | 40.00 | 70.00 |
| 2020年3月期 | — | 40.00 | — | — | — |
| 2020年3月期(予想) | — | — | — | 35.00 | 75.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 37,200 | 7.4 | 3,850 | 26.3 | 3,900 | 27.0 | 2,580 | 25.9 | 279.62 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2020年3月期2Q | 10,903,240株 | 2019年3月期 | 10,903,240株 |
| 2020年3月期2Q | 1,672,845株 | 2019年3月期 | 1,681,542株 |
| 2020年3月期2Q | 9,226,820株 | 2019年3月期2Q | 9,221,699株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式(2020年3月期2Q 235,700株、2019年3月期 244,400株、2019年3月期2Q 244,400株)が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する説明 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、米中間通商問題の影響による海外経済の不確実性や金融資本市場の変動による影響への懸念は残るものの、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況にあって当社は、生産部門においては、従来から進めてきた「見える化」のさらなる進展を図り、IoTを駆使した生産性向上活動への取り組みを一層進めております。また、営業部門においては、本社技術者の同行営業に一層注力したことにより、設計指定額が堅調に増えております。さらに、営業の販売力強化を目的として教育・研修カリキュラムを見直し、階層別に営業教育を充実させたことに加え、3ヶ月先行管理の徹底を図ったことにより、見積獲得額も好調に推移しており、受注高にその効果が現れております。

当第2四半期累計期間の経営成績につきましては、官公庁向けでは学校・体育施設等の公共施設の売上が好調に推移しており、民間向けではオフィス、工場を中心に好調に推移しております。品目別では、可動間仕切や固定間仕切、トイレブース、移動間仕切の売上が好調に推移しております。

売上高全体としては、第2四半期累計期間において過去最高となる170億29百万円となり、前年同四半期と比較して12.5%の増加となりました。受注残高におきましては、前年同四半期比1.6%の減少となったものの、高水準を維持しております。

利益面につきましては、増収効果をはじめ、業務の効率化を図るなど生産性の向上に努めた結果、売上総利益率は35.2%（前年同四半期比0.4ポイント上昇）となり、営業利益は14億27百万円（前年同四半期比71.2%増）、経常利益は14億42百万円（前年同四半期比70.4%増）、四半期純利益は9億21百万円（前年同四半期比71.9%増）となりました。売上総利益、営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも第2四半期累計期間としては過去最高益となり、三期連続で増収増益となりました。

当第2四半期累計期間の品目別売上高、受注高及び受注残高は次のとおりです。

品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

| 当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | | | | | | |
|---|--------|--------------------|--------|--------------------|--------|--------------------|
| 品目 | 売上高 | | 受注高 | | 受注残高 | |
| | 金額 | 前年同 四半期比 (%) | 金額 | 前年同 四半期比 (%) | 金額 | 前年同 四半期比 (%) |
| 可動間仕切 | 6,026 | 113.1 | 6,692 | 109.8 | 3,376 | 110.6 |
| 固定間仕切 | 3,974 | 119.9 | 4,582 | 113.6 | 5,112 | 100.6 |
| トイレブース | 3,115 | 107.3 | 3,983 | 108.0 | 3,336 | 105.4 |
| 移動間仕切 | 3,008 | 115.3 | 3,342 | 100.0 | 4,425 | 92.1 |
| ロー間仕切 | 310 | 101.0 | 323 | 98.8 | 76 | 90.7 |
| その他 | 592 | 87.5 | 613 | 61.5 | 242 | 37.3 |
| 合計 | 17,029 | 112.5 | 19,538 | 105.7 | 16,570 | 98.4 |

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は392億94百万円となり、前事業年度末と比較して5百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は249億20百万円となり、前事業年度末と比較して67百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金16億77百万円、たな卸資産2億2百万円等の増加と、受取手形及び売掛金14億66百万円、電子記録債権3億83百万円等の減少によるものであります。固定資産は143億74百万円となり、前事業年度末と比較して72百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産1億15百万円等の減少と、無形固定資産45百万円の増加によるものであります。

負債の部では、流動負債は48億75百万円となり、前事業年度末と比較して6億22百万円の減少となりました。これは主に、買掛金3億28百万円、未払法人税等2億66百万円等の減少等によるものであります。固定負債は16億44百万円となり、前事業年度末と比較して89百万円の増加となりました。

純資産の部では、純資産の総額は327億75百万円となり、前事業年度末と比較して5億27百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金5億43百万円等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は83.4%となりました。

当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローにつきましては、内部留保の充実を図りつつ、運転資金、設備投資、株主還元等へ資金を充当しております。

その結果、当第2四半期累計期間の末日における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、89億74百万円（前年同期四半期累計期間末は90億33百万円）となりました。なお、当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、23億80百万円（前年同期四半期は20億63百万円の増加）となりました。これは主に、税引前四半期純利益14億42百万円の計上、売上債権の減少額18億59百万円、減価償却費4億81百万円等による増加と、法人税等の支払額7億58百万円、仕入債務の減少額3億28百万円、たな卸資産の増加額2億2百万円等の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、19億25百万円（前年同期四半期は5億65百万円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入及び払戻による純支出16億円、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出3億9百万円の減少等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、3億77百万円（前年同期四半期は3億29百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の業績予想につきましては、2019年10月23日に公表しました「第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2019年9月30日) |
|-------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,296 | 12,974 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,592 | 9,126 |
| 電子記録債権 | 2,145 | 1,762 |
| 有価証券 | 10 | — |
| たな卸資産 | 708 | 911 |
| その他 | 98 | 145 |
| 貸倒引当金 | △0 | — |
| 流動資産合計 | 24,853 | 24,920 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 10,022 | 10,082 |
| 機械装置及び運搬具 | 6,689 | 6,748 |
| 土地 | 4,663 | 4,663 |
| その他 | 975 | 1,140 |
| 減価償却累計額 | △10,531 | △10,931 |
| 有形固定資産合計 | 11,819 | 11,704 |
| 無形固定資産 | 412 | 458 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 2,224 | 2,219 |
| 貸倒引当金 | △10 | △8 |
| 投資その他の資産合計 | 2,214 | 2,211 |
| 固定資産合計 | 14,447 | 14,374 |
| 資産合計 | 39,300 | 39,294 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,013 | 1,684 |
| 未払法人税等 | 840 | 573 |
| 賞与引当金 | 1,100 | 1,145 |
| その他 | 1,543 | 1,471 |
| 流動負債合計 | 5,497 | 4,875 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 1,265 | 1,331 |
| 役員退職慰労引当金 | 86 | 86 |
| 役員株式給付引当金 | 121 | 136 |
| その他 | 79 | 89 |
| 固定負債合計 | 1,554 | 1,644 |
| 負債合計 | 7,052 | 6,519 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2019年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,099 | 3,099 |
| 資本剰余金 | 3,035 | 3,035 |
| 利益剰余金 | 28,729 | 29,272 |
| 自己株式 | △2,688 | △2,674 |
| 株主資本合計 | 32,176 | 32,733 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 71 | 42 |
| 評価・換算差額等合計 | 71 | 42 |
| 純資産合計 | 32,247 | 32,775 |
| 負債純資産合計 | 39,300 | 39,294 |

(2) 四半期損益計算書

(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 15,139 | 17,029 |
| 売上原価 | 9,880 | 11,041 |
| 売上総利益 | 5,259 | 5,987 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,425 | 4,559 |
| 営業利益 | 834 | 1,427 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 6 | 6 |
| 受取家賃 | 11 | 11 |
| その他 | 5 | 6 |
| 営業外収益合計 | 24 | 24 |
| 営業外費用 | | |
| 売上割引 | 11 | 10 |
| 営業外費用合計 | 11 | 10 |
| 経常利益 | 846 | 1,442 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | — |
| 特別利益合計 | 0 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 0 | — |
| 特別損失合計 | 0 | — |
| 税引前四半期純利益 | 845 | 1,442 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 360 | 507 |
| 法人税等調整額 | △51 | 13 |
| 法人税等合計 | 309 | 520 |
| 四半期純利益 | 536 | 921 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 845 | 1,442 |
| 減価償却費 | 517 | 481 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △0 | △2 |
| 受取利息及び受取配当金 | △7 | △6 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1,672 | 1,859 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △211 | △202 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △326 | △328 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 66 | 65 |
| 役員株式給付引当金の増減額(△は減少) | 20 | 14 |
| その他 | △72 | △189 |
| 小計 | 2,505 | 3,133 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6 | 6 |
| 法人税等の支払額 | △448 | △758 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,063 | 2,380 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △2,400 | △4,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 2,000 | 2,400 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △100 | △241 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △67 | △68 |
| その他 | 3 | △16 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △565 | △1,925 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | — | △0 |
| 配当金の支払額 | △329 | △377 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △329 | △377 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 1,168 | 77 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,865 | 8,896 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 9,033 | 8,974 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。